

対日理解促進交流プログラム オンライン国際交流事業

参加交流校（高校・大学） 公募

募集要項

2021年6月18日

一般財団法人 日本国際協力センター

一般財団法人日本国際協力センターでは対日理解促進交流プログラム「JENESYS」（対象国：ASEAN 諸国及び東ティモール、SAARC 諸国）、「カケハシ・プロジェクト」（対象：米国・カナダ）の実施団体として青少年交流事業を実施しており、オンラインでの国際交流プログラムに参加して下さる高校・大学（学部・研究室・学生団体単位での応募も可）を募集します。

I. オンライン交流プログラム概要

1. 事業概要

対日理解促進交流プログラムは、日本政府（外務省）が推進する人的交流事業であり、日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、対外発信力を有し、将来を担う人材を招へい・派遣するものです。政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、また、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目的としています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う海外との渡航の制限を受け、現在オンラインでの交流プログラムを実施しています。

2. 募集対象案件およびその対象国について（各プログラムにおける参加要件、募集校数など詳細は別添資料参照）

	プログラム名	対象国
1	JENESYS（対象国：ASEAN 諸国・東ティモール）	ブルネイ・カンボジア・インドネシア・ラオス・マレーシア・ミャンマー・シンガポール・フィリピン・タイ・ベトナム・東ティモール
2	JENESYS（対象国：SAARC 諸国）	アフガニスタン・バングラデシュ・ブータン・インド・モルディブ・ネパール・パキスタン・スリランカ
3	カケハシ・プロジェクト（対象国：米国）	米国
4	カケハシ・プロジェクト（対象国：カナダ）	カナダ

3. 参加者の準備・作業

以下の事前準備、プログラム中の活動、事後活動は全て参加者の必須課題です。

(1) 事前準備（プログラム開始前）

- ① 日本（政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等）や在住地域についての事前学習
- ② 日本（プログラムテーマ）に関する概要と魅力について、プレゼンテーションを行う準備及び日本の文化や技術を実演する準備 ※一部プレゼンテーションを実施しない可能性あり

(2) オンラインプログラム中の活動(一例)

- ① 英語もしくは現地語を用いた日本の魅力についてのプレゼンテーション及び実演の実施
・ 学校交流等の際、プログラムテーマについて、パワーポイントを用いたプレゼンテーションと実演（パフォーマンス）を行い、日本に興味・関心を持ってもらえるように紹介する（1トピックあたり5～10分程度）
- ② 各交流相手国の青少年とのディスカッション・意見交換への参加
- ③ プログラムを通じた感想や日本の魅力を、英語や各国言語を用いて SNS 等で発信

(3) 事後活動（オンラインプログラム後～報告会）

- ① プログラム実施直後アンケートの回答を提出（感想文含む）

II. プログラム費用

1. 参加者の負担

- ・ 本事業参加のため発生する資材費・通信費（コンピューター・イヤホン・マイクなどの資材費・インターネット利用料）
- ・ プレゼンテーションや実演に必要な資材の経費（※プレゼンテーションや実演に使用する消耗品については、諸条件に応じて JICE にてお支払いが可能です。）

III. 応募・選考

1. 応募について

(1) 応募要件

- ① 高校：
 - ・ 学校単位での申し込みのみ受け付けます。交流校として選定された後、必要に応じて学内での参加者を募集ください。
 - ・ 応募資格を有するのは、全国の高等学校（国立・公立・私立は問いません）・高等専門学校とします。
- ② 大学：
 - ・ 学校・学部・研究室・学生団体単位での申し込みを受け付けます。
 - ・ 応募資格を有するのは、全国の短期大学・大学校・大学院とします。

(2) 応募期限

応募締め切り： 2021年7月9日(金) 17:00

(3) 応募方法

以下の申し込みフォームのリンクから必要事項記入の上、ご提出ください。

申込フォーム：

【高校】[対日理解促進交流プログラムオンライン交流 応募申込フォーム \(高校用\) \(kintoneapp.com\)](#)

【大学】[対日理解促進交流プログラムオンライン交流 応募申込フォーム \(大学用\) \(kintoneapp.com\)](#)

2. 選考方法

書類審査

※選考前に、応募書類の記載内容につき、詳細確認のため、電話またはメールで連絡をする場合があります。

3. 選考結果通知

選考結果については、7月中下旬目途に全ての応募者に対してメールにて合否を通知します。なお、応募者は、選定の理由については不問とし、選考結果については異議を申し立てることができません。

選考を通過しなかった場合でも、7月下旬以降に今回応募いただく以外の案件・募集対象以外の案件について、参加可否のご相談をさせていただく場合がございます。応募フォームにて相談の可否を回答してください。

IV. 本プログラム参加における責任範囲

1. 各国の事情等やむを得ない事由により、プログラム日程が変更される場合があります。
2. 本プログラムへ参加されるにあたり、授業を休む場合の扱いや単位認定については、所属する高校/大学/大学院にご相談の上、ご判断いただく様にお願いいたします。

V. 問い合わせ先

〒163-0716 東京都新宿区西新宿二丁目7番1号 小田急第一生命ビル16階

一般財団法人 日本国際協力センター 国際交流部青少年交流課 交流校募集担当

Email: kokusaikoryu@jice.org

※弊センターでは新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、在宅勤務を実施しております。そのため、電話による照会は受け付けておりません。

※申込に関するお問合せの際は、「対日理解促進交流プログラム 交流校募集」の照会と明記ください。

令和3年 6月 18日

参加者の皆様へ

一般財団法人日本国際協力センター
個人情報保護管理責任者(事務局長)

個人情報の取扱いについて

当センターでは、個人情報の適切な取扱いを期しています。皆様には、下記の事項をご理解いただき、個人情報の提供にご同意いただきますようお願い申し上げます。

今回、以下の業務を目的として、皆様の個人情報を取得しています。それ以外の目的で、皆様の個人情報を利用することはありません。

- (1) 本事業にかかる参加調整
- (2) 各種資料の送付
- (3) 緊急連絡
- (4) 事業実施報告書や広報媒体(ホームページ、年報、広報誌、SNS アカウント等)への写真掲載
- (5) その他、当センターが実施する国際研修運営や留学生受入れ支援、国際交流、多文化共生、開発教育、コンベンション・セミナー等の事業に関する情報提供やご案内

プログラムの効果的・円滑な実施のため、個人情報の中には事業実施期間中に当センターまたは第三者が撮影をさせていただき写真・映像も含まれます。

また、当センターがプログラムを遂行する上で、下記の条件で皆様からお預かりした個人情報を書面による手交、郵送、FAX またはメールにて提供する場合があります。

	提供する個人情報項目	提供目的	提供先
(1)	氏名、年齢、生年月日、性別、メールアドレス、学校名、語学資格/経験、団体活動/国際交流事業/渡航経験、応募理由、自己PR	実施運営上の参加者情報の共有、参加者の選考、JICE 事業関連資料	事業実施運営関係機関(外務省、対象国日本大使館、関係国際機関等)、および実施運営関係者、旅行会社、印刷関連業者、参加者間
(2)	事業実施期間中に当センターまたは第三者が撮影をさせていただき写真・映像	事業実施後に当センターにて作成を行う実施報告書や当センター広報媒体(ホームページ、Facebook、年報、広報誌等)、外務省広報媒体への掲載	

当センターへの個人情報の提供は皆様の自由なご判断に任されます。ただし、個人情報の一部を提供していただかない場合は、プログラムの実施において適切な判断ができないことがあります。皆様には、当センターに提出して頂いた個人情報について、利用目的の通知、個人情報の開示、訂正、項目の追加・削除、また個人情報自体の消去や利用停止、提供停止を求める権利があります。自己の個人情報の開示等の請求を行いたい場合は、下記の間合先までご連絡ください。

個人情報相談窓口 一般財団法人日本国際協力センター 総務部 個人情報相談窓口

TEL: 03-6838-2702 / E-mail: privacy@jice.org